市立富士中央病院特別会計

近く完成・白亜の新病棟

次に特別会計につき申上げます。先づ市立富士中央病院特別会計でありますが、本年度予算総額九千七百九十九万円でありまして昭和三十三年度に於て約一億一千五百万円の建設予算を以て昨年六月十五日起工致したのでありますが総延面積四、四三一平方米（一、三四三坪）の白亜の新病棟が日ならずして完成の予定でございます。従いまして本年度においては外観に相応しい内容の充実と構内整備に重点を置き事業を推進する考えであります。これら経費は病院特別会計のみにては到底支弁致し難いものと認めまして、市の出費も極めて多端の折柄ではありますが、一千万円を繰出し構内整備或は綜合病院の資格を得るために必要な設備を致すべく工事請負費及び医療機械器具、ベット等備品購入のため一千万円を計上致し整備充実をはかる考えでございます。そして優秀な職員を確保致し市民のための医療センターとし、この面目を発揮し、且は病院収入の増収を図りまして早期完全なる独立採算が出来得るよう努力致す所存でございます。

水道事業特別会計

配水池の築造

ついで水道事業特別会計について申上げます。

市制施行以来、重点事業の一つとして強力に推進してまいりました水道事業は、市民の早期布設の要望に応すると共に事業効果の速効を図り既に給水戸数約四千五百戸余に達し急速なる普及進展を見るに至りましたことは各位と共に御同慶に堪えません。昭和三十三年度におきましては前年度に引続き工事費の立替施行を続行致してまいつたのであります。

本年度予算編成に当りまして立替工事費の速かなる返済を期すると共に最終年度として全市布設の完成を図らんとする意図をもつて水道起債の獲得に最善の努力を致す所存ではありますが、相当の困難性は予想されますが一応六千五百万円を計上致した次第であります。また一般会計よりの繰入金は前年度同様一千万円を繰出すことと致したのであります。即ち三十四年度才入才出予算総額は九千百四十一万円でありますが才出中事業費は六千八百四十八万八千円でありますが、これは前年度立替工事費未払金に充当する千四百万円の外は殆んど本年度実施せんとする事業費であります。本年度は水道事業の最終年として水源ポンプ場の動力費の軽減と消火用水の確保を期する目的を以て配水池の築造とこれに附随する送配水管の布設及び駅南未施工地区の配水管の布設をなし広範なる駅南地区の給水の完璧をはからんとするものであります。

国保事業について

次は国民健康保険事業特別会計でありますが、昨年末、新国民健康保険法が公布され市町村が全面的に実施すべき義務と給付内容の引上げ等の改正が行われたのでありますが、当市の給付内容は改正後の給付内容にほぼ準じておるので直ちに改正することなく充分検討することになつたのでありますが昨年十月より医療費の引上げをみているので医療費の増嵩は避けられず、新年度予算は前年度当初予算に比較し三千六百八十八万八千四百円の増加を見込み総額一千八百二十二万二千四百円を計上致したのであります。その財源と致しましては国の負担も相当増額が予想されますが、保険税の増額もまた止むなきに至り医療費増嵩分の約六二%を税の増収に求めた次第であります。本事業の運営につきましては運営協議会委員各位の御指導と担当医師の御協力を得て万全を期し今後市民の福祉に寄与することを念願して止まないものであります。

独立採算の公益質屋特別会計

次は公益質屋特別会計につき申上げますれば、公益質屋はいわゆる庶民の金融機関でありまして順調な営業成績をおさめ年々利用者も増加致しておりまして、その開設の趣旨にも合致するものと存する次第であります。

本年度予算総額二百八十一万八千二百円でありまして市よりの繰入金もなく完全に独立採算による運営が出来ておりますことは誠に喜びに堪えないところであります。

畜産場特別会計

次に畜産場特別会計につき申上げますと、予算額二百四十五万七千二百円でありまして、之場につきましてはその事業の性質上から一昨年八月より特別会計と致したのであります。現在は一応設備も完成致しておりまして当初起債額七百万円に対する償還もありますが独立採算制による運営を行つておるのでありまして尚今後の業績の向上に期待しておる次第でございます。

競輪事業特別会計

千五百万円が市金庫へ

つぎに競輪事業特別会計について申上げます。競輪事業につきましては、開催権獲得以来過去四ケ年間の実績をみましても約一千五百万円以上の収入を得まして本市財源に寄与致しておることは御承知の通りであります。

本年度は単独開催分を根幹と致しまして本年度予算額九千五百八十四万六千円を計上致した次第でありまして、市への繰出金二百五万円を見込んでおるのであります。本事業の成果に格別の期待を寄せておるものであります。

以上昭和三十四年度一般会計並びに特別会計の当初予算は合計六億八千八百四十二万七千百円と相成るわけでありまして、この額は三十三年度の最終予算に匹敵する額であり、本年度市財源を最大限に組入れました積極予算と相成つた次第であります。これが編成に当つてはすでに縷々申上げました通り就任以来私の最も苦慮致した所であります。予算に計上致しました以上、これが執行については百%の完遂を期する覚悟でありますが従いましてその財源獲得については部下職員と共に徴税の完璧を期するは勿論、税外収入についても挺身の努力を払う事は執行者として当然の責務であることを重ねて痛感致すところであります。

然し乍らこれが完遂は微力な私一人の到底及ばないところでありまして議会の強力な御協賛と市民各位の深い理解による支援に俟たねばならない事は申上げるまでもございません。

幸い財界の好転と私達の努力により余剰財源に恵まれますならば議員各位の御希望事項についても逐次実施いたすところであります。

何卒本年度各予算案につきましては慎重御審議の上、御決議を賜らんことを御願い申上げまして私の説明を終らせていただきます。

昭和34年度富士市予算総括表

歳入の部（一般会計）

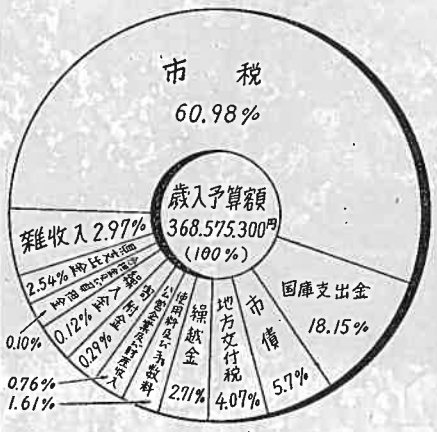
款別	本年度予算額	前年度当初予算額
	円	円
1. 市税	224,751.500	186,659.100
2. 地方交付税	15,000.000	6,000.000
3. 公営企業及び財産収入	2,813.500	4,604.400
4. 分担金及び負担金	382.200	0
5. 使用料及び手数料	5,928.800	5,041.500
6. 国庫支出金	66,875.100	39,967.500
7. 県支出金	9,370.700	10,030.800
8. 寄附金	1,060.000	10.000
9. 繰入金	449.700	0
10. 繰越金	10,000.000	10,000.000
11. 雑収入	10,943.800	6,693.200
12. 市債	21,000.000	19,000.000
歳入合計	368,575.300	288,006.500

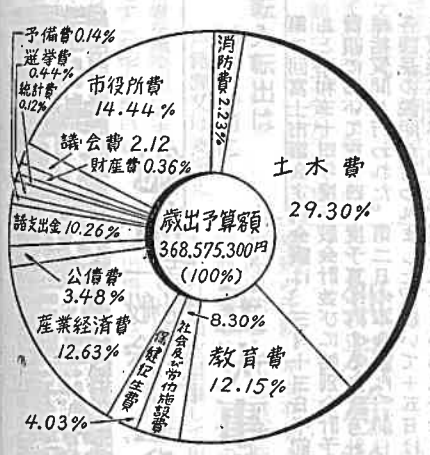
歳出の部（一般会計）

款別	本年度予算額	前年度当初予算額
	円	円
1. 議会費	7,882.500	7,561.300
2. 市役所費	53,327.400	49,611.500
3. 消防費	8,219.800	7,155.100
4. 土木費	107,985.000	54,837.000
5. 教育費	44,798.200	55,472.900
6. 社会及び労働施設費	30,515.800	21,555.800
7. 保健衛生費	14,843.200	20,278.500
8. 産業経済費	46,541.100	33,711.900
9. 財産費	1,310.700	1,721.800
10. 統計調査費	454.100	153.000
11. 選挙費	1,635.500	1.997.700
12. 公債費	12,829.000	12,004.000
13. 諸支出金	37,833.000	21,446.000
14. 予備費	500.000	500.000
歳出合計	368,575.300	288,006.500

特別会計歳入歳出予算額前年度予算額

特別会計名	本年度予算額	前年度予算額
市立富士中央病院事業	97,998.000	137,936.000
富士市水道事業	91,410.000	83,634.000
富士市国保事業	28,222.400	24,854.000
富士市公益質屋事業	3.818.200	3,742.300
富士市営と畜場	2,547.200	2,394.100
富士市営競輪事業	95,846.000	97,387,000
合計	319,841.800	349,947.400
一般会計予算額	368,575.300	288,006.500
特別会計予算額	319,841.800	349.947.400
総額	688,417.100	637,953.900





畜犬登録及び春期狂犬病予防注射日程

月	日	曜	会場
四月	二日	木	下中公会堂
〃	三日	金	岩松支所
〃	四日	土	中丸魚市場
〃	六日	月	田子浦支所
〃	七日	火	中島と畜場
〃	八日	水	塔ノ木山神社
〃	九日	木	市役所
〃	十一日	土	水戸島中公会堂
〃	十三日	月	十兵衛八幡社

上記日程により畜犬登録及び春期狂犬病予防注射を実施致しますから畜犬飼育者は最寄の会場にて必ず受けて下さい。もし登録及び注射をしない時は野犬と見なし捕獲されますから御承知下さい。

◎料金　四〇〇円（登録料三〇〇円　注射料一〇〇円）

◎時間　午前九時～午後三時

◎印鑑持参願います。

春の撮影会と観光写真コンクール

富士市観光協会主催関係業界の後援により次により撮影会と観光写真コンクールを開催いたします。

撮影会

日時　四月十九日（日曜日）午前九時から午後四時

場所　富士川堤水神社周辺　岩本山、実相寺周辺

モデル　約六名

集合場所　四月十九日午前八時三十分までに市役所グランド（無料バス）

写真コンクール

主題　撮影会当日の作品並に富士市を内外に紹介するにふさわしい観光写真

サイズ　六ツ切以上

締切　五月十日

送り先　富士市役所商工課内富士市観光協会又は写真材料商組合加盟店

審査　主催者及主催者の委嘱者

落表　五月末日、入賞者には直接通知する。

展示　展示場所未定

賞　推選　一名

特選　三名

入選　二十名

観光賞　三十名

その他詳細については観光協会又は写真材料商組合に問合せられたい。

◎4月23日◎

県議会議員選挙

来る四月二十三日は静岡県議会議員選挙です。富士市選挙管理委員会はおそくも四月十日ごろまでには入場券を各戸に配布する予定で準備を進めております。

また四月十日現在で補充選挙人名簿を作りますが次のことがらにあてはまる方で、まだ選挙人名簿にのつていない方は入場券と同時に配布します補充選挙人名簿に記入捺印して四月十三日午後五時までに市総務課内選挙管理委員会宛に忘れずに提出して下さい。

選挙人名簿にあなたの名前がのつていないと投票できませんからくれぐれも御注意下さい。

◆四月十日現在で引続き富士市内に三ケ月以上住所を有しまだ選挙人名簿にのつていない者（本年一月十日以前より住んでいる者）

◆昭和十四年四月十一日以前に生れた者、尚詳しいことは市選管事務局（電話三六三番）へ御遠慮なくお尋ね下さい。

バイクの試験日

第一種原動機付自転車（五十CC以下）の四月中の審査日は四月二日（木曜日）午前十時四月十六日（木曜日）午前十時の二回富士警察署で行います。許可をとりたい方は審査日前日までに必要な書類を係に提出して下さい。

また運転に必要な審査問題を若干出しますから法規を良く読んで来て来さい。

（富士警察署交通係）

陸・海・空自衛官募集

防衛庁は昭和三十四年度第一次として陸上、海上、航空自衛官の募集を行つております。志願者は市町村役場又は自衛隊静岡地方連絡本部から志願票一枚を受取り、これに所要事項を正しく記入したうえ五円切手を添えて居住地の市町村役場に提出又は郵送して下さい

◆応募資格…日本の国籍を有する心身共に強健な男子で次の各項に該当する者

(1) 昭和三十四年七月一日現在で十八才以上から二十五才未満の者

(2) 中学校卒業程度以上の学力を有する者

◆受付期間…三月一日から四月十五日まで

◆試験…四月二十六日から五月十日までの間に行いいます。試験は簡単な筆記と口述試験及び身体検査を行います。

詳細については市役所総務課までお問合せ下さい。

お知らせ

富士市役所に四月一日からもう一本電話が増設されます。電話番号は「八四一番」です。精々御利用下さい。

なお当市の着信専用電話は「三六〇番」となつていますので念のためお知らせします。

新火葬場

近く事業開始

鷹岡町厚原地先にこの程、富士市鷹岡町共同による近代施設を誇る重油炉の火葬場が立派に出来上り四月一日ごろから事業を開始する予定です。富士市、鷹岡町ではこの三月三十日新装成つた同火葬場で竣工式を挙げます。そこで従来の富士市中島の旧火葬場は廃止することになりました。

三月競輪終る

三月市営伊東競輪は（前節）二月二十八日から三日間（後節）三月九日から三日間伊東温泉競輪場を借上開催した。

前節は絶好の競輪日和に恵まれ初日以来好調な車券売上を示し三日間の売上六三〇〇万円と上々のすべりだしであつたが、後節はあいにく土曜、日曜と雨天に災わされ二日間延期し開催しましたが、前節程売上げが伸びず結局総売上二三、六四七千円に止まりました。今回開催競輪の純利益は只今経費を精算しておりますので詳細は次号に掲載することとします。